



トライやる・ウィーク受け入れ



11月15日～17日、宿南地区自治協議会では八鹿青溪中学校2年生4人（宿南3人、八鹿1人）を受け入れました。市内自治協議会が受け入れるのは初めての試みです。

1日目 宿南地区内探訪・宿南魅力発見ワークショップ

2日目 宿南地区内動画撮影・編集

3日目 宿南PR冊子“ぶらっと”の企画会議に参加。3日間の振り返り。

企画会議では、見開き2ページの内容を一緒に考えました。次回号には、4人のアイデアがもりこまれた冊子になる予定です。



トライやる・ウィーク
八鹿青溪中学校



体育部からのお知らせ



11月17日（水）第3回体育部会が開催されました。

2月26日（土）第16回ボウリング大会

3月13日（日）村民号（島根方面 出雲大社）

2行事の開催を決定しました。（状況により延期・中止の場合もあります）

募集案内等チラシは、随時配布いたしますので多数の参加をお待ちしています。

身近で見られる植物 ⑦

フイチゴ〈バラ科〉

林縁の木立の少し陰になるような所に生えており、この時期赤い実を付けている木イチゴです。多くの木イチゴは3月～4月にかけて花が咲き、6月頃に実りますが、このフイチゴは9月頃から花が咲き、この寒い時期にルビーのような赤い実を付けます。冬に実るイチゴなので冬苺と言います。緑に赤が映えてリースにすると、ちょっとクリスマスの雰囲気を感じさせてくれます。もちろん、食べられるので、酸味を活かしてジャムにすると美しい赤いジャムで楽しめますよ。



お知らせ

小学校作品展開催中

ふれあい倶楽部で12月22日まで開催しております。お越しください。

宿南地区自治協議会

年末年始休日

12月29日(水)～1月3日(月)



喫茶ひまわり

12月23日(木)～1月13日(木)まで年末年始のお休みをいたします。

1月17日(月)20日(木)は甘酒のふるまいがあります。多くの皆様のご来店をお待ちしております。



行事予定

12月19日(日) クリスマス会



草庵先生紹介

日記 34



春日潜庵とはこんな楽しいひとときもあった。潜庵と京都の渡月橋付近を散歩する草庵(右)

宮崎和夫さん作

草庵の日記には、見た夢のことはほとんど書かれていない。しかし、友人の春日潜庵の夢を見たときは、書いている。「夜中、春日潜庵としばらく話をしている夢を見た」(文久2(1862)年8月23日)「明け方、潜庵と遊んでいる夢をみた。しばらくして目覚め、自分にあった迷いが無くなって明るい気分になった」(文久3(1863)年1月2日)

「この日寝ていて、潜庵と出合っている夢を見た。目覚めてからもうっとりとしていた。」(明治9(1876)年1月23日)夢にまで出てくる潜庵は、草庵の生涯にわたっての友人であった。潜庵が出てくる夢はいつも明るい。目覚めてからも、前向きな気分にしてくれる。

故郷を出て京都の相馬九方の塾で苦学をしているとき、潜庵は草庵の唯一の友人だった。生活のことも学問のことも教えられることが多かった。潜庵は公家につながる出身で、草庵より2歳ほど年上だ。質素な生活をしている草庵をいろいろ援助してくれた。九方の塾を出て、京都松尾の山中に1人住んで修行したときには、その住まいの世話や生活の援助をそれとなくしてくれた。また、京都の名所である渡月橋や嵐山に誘ってくれて、いっしょに歩いたり風景を楽しんだりしたこともあった。

京都から故郷に帰った草庵は、翌年においの池田盛之助を潜庵の元に数カ月派遣した。「潜庵の学問からおまえが学ぶだけではなく、潜庵から学んだことを私にも教えてほしいのだ」(贈姪盛游京師別言)からと盛之助を送り出している。

幕末、潜庵は尊皇攘夷の活動をして、安政の大獄で捕らえられた。そして、岸和田藩別邸の一室に幽閉された。草庵はその状況に心を痛め、自分の部屋に潜庵の閉じ込められている部屋の見取り図を掲げてその苦痛を思いやっていた。

生涯にわたっての友人である潜庵は、草庵の夢の中にまで出てきて励ましてくれる。潜庵は明治になってから奈良県初代県知事などを務め、明治11(1878)年3月、草庵の亡くなる半年ほど前に亡くなった。

池田草庵先生に学ぶ会